Creative Enzymes®

ネイティブ豚グアニル酸キナーゼ

Cat. No. NATE-0310

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、グアニル酸キナーゼ（EC 2.7.4.8）は、化学反□を触媒する酵素です：ATP + GMP↔ ADP + GDP。したがって、この酵素の二つの基質はATPとGMPであり、その二つの生成物はADPとGDPです。この酵素は転移酵素のファミリーに属し、特にリンを含む基を転送する酵素（リン酸転移酵素）であり、受容体としてリン酸基を持ちます。この酵素はプリン代謝に関与しています。
別名	グアニル酸キナーゼ; デオキシグアニル酸キナーゼ; 5'-GMPキナーゼ; GMPキナーゼ; グアノシン一リン酸キナーゼ; ATP:GMPホスホトランスフェラーゼ; EC 2.7.4.8; 9026-59-9

製品情報

種	豚の
由来	豚の脳
形態	緩衝水性グリセロール溶液；50%グリセロール、1 mMリン酸カリウム、pH約7.0の溶液で、0.1 mm EDTAを含む
***EC**番号*	EC 2.7.4.8
***CAS**登□番号*	9026-59-9
活性	> 10単位/mgタンパク質（修正ワールブルグ-クリスチャン）
単位定義	1ユニットは、pH 7.5、30°Cで、1分あたり1.0 µmoleのGMPとATPをGDPとADPに□換します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C